

長崎大学  
拡大版PHN研究会

# 現場で使える ナッジ理論



ナッジとは、「そっと突く」という意味で、強制的にはではなく、人々が自発的に望ましい行動を選択するよう促す仕掛け・手法を指します。住民への支援の現場で活用できる行動変容を促す『ナッジ理論』について学んでみませんか？

日時：2024年3月9日（土）14：00～15：30

講師：大西 眞由美 先生

（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻  
公衆衛生看護学分野）

参加方法：

オンライン参加(ZOOM)と長崎大学医学部保健学科教室  
(4階第6看護学実習室)での対面参加のハイブリッド方式  
参加しやすい方法でお申し込みください。

オンライン参加希望者は、QRコード、または  
<https://forms.gle/GnH2rTzqLBorbXAC9>  
よりお申込ください。(担当:柳澤)

対面参加者は、下記の連絡先にお知らせの上、直接会場にお越しください。



世話人:中尾 理恵子, 川崎 涼子, 柳澤 沙也子, 小坂 理子, 大西 眞由美  
(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻 公衆衛生看護学分野)

連絡先:〒852-8520 長崎市坂本1丁目7-1

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科保健学専攻 公衆衛生看護学分野

電話・FAX 095-819-7946(中尾) / 819-7952(柳澤)

メール [rieko@nagasaki-u.ac.jp](mailto:rieko@nagasaki-u.ac.jp) / [s-yanagisawa@nagasaki-u.ac.jp](mailto:s-yanagisawa@nagasaki-u.ac.jp)